

効 率 化



BANZAI[®]

インフォメーション

センターサポートナビ & 位置出しスタンド

新商品

前後に光るレーザー光で
作業効率UP!



ラインレーザーの採用により、車両カメラやセンサーのエイミングにおける車両中心線の線引き作業やターゲットの位置出し作業を、大幅に時間短縮できます！

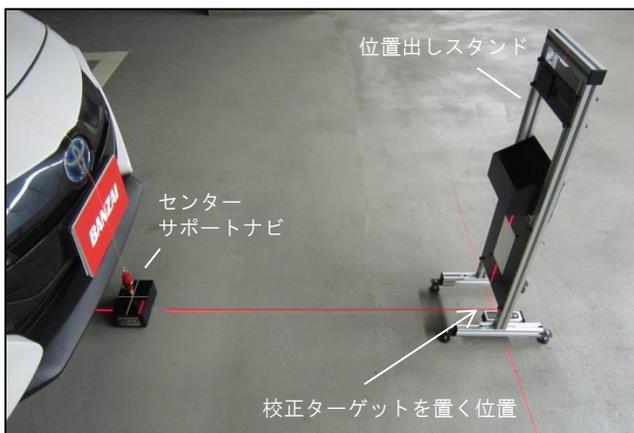
従来の作業



ターゲットを置く位置を出すために、中心線、直交線を引く作業として、**2~3人**作業で、**約10分**掛かります。

※工数短縮は、収益に直結します。

ご提案商品の場合



大幅な時間短縮！

同じ作業でも

1人作業で、わずか**約5分**で、中心線と直交線を引くことが可能！

※位置出し後は、位置出しスタンドを取り除き、校正用ターゲットを、所定の位置に置きます。

※上記の作業時間は、50系プリウス・カメラ校正用ターゲット設置位置のマーキング作業の場合(当社計測による)

詳細の使用方法は、裏面をご覧ください！



センターサポートナビ & 位置出しスタンドの使用例

わずか**4ステップ**で、簡単・正確に中心線と直交線をマーキング!

1



- ①水平な場所で、車両前後(エンブレム等)の車体中心に下げ振り糸を取り付け、前方下げ振り下部にセンターサポートナビをセットします。(ナビ電源オン)

※作業環境は、カーメーカー指定の条件を満たしてください。
※必ず水平な場所で作業を行います。

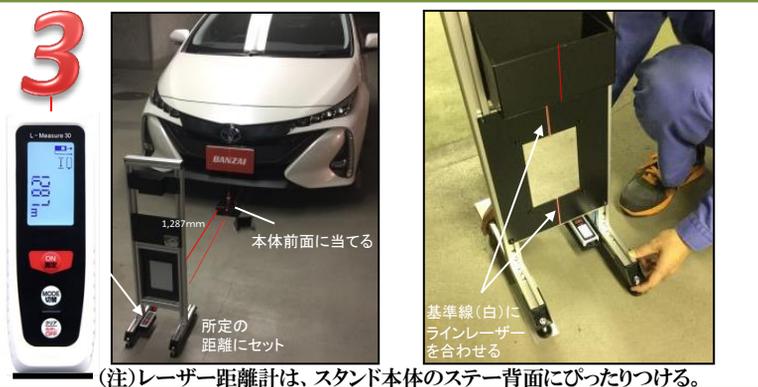
2



- ②センターサポートナビ後方に照射したラインレーザーを付属のミラーを見ながら、後方の下げ振り糸に合わせます。

※後方の下げ振りの後ろ側に、白い板(紙)を置くと、ラインレーザーの確認が行いやすいです。

3

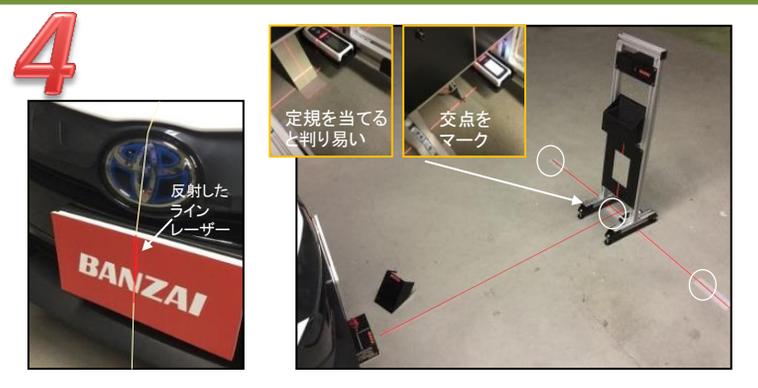


- ③位置出しスタンドとオプションのレーザー距離計を使用し、センターサポートナビの本体前面から、ターゲット設置位置までを計測しながら、位置出しスタンドをセット。さらに、位置出しスタンドのミラー基準線とセンターサポートナビ前方から照射されたラインレーザーをあわせます。

※レーザー距離計のポイントは、ナビ本体前面にあてますが、下げ振り中心点からの距離に直交線を表示する構造となっています。

※ターゲット設置位置は車両により異なります。(この車両の場合は、1287mm)

4



- ④位置出しスタンドのミラーに反射したラインレーザーを車両前方の下げ振り糸に合わせます。あとは、位置出しスタンドの直交ラインレーザーをONにすれば、完了!(この車両の場合、直交線上にセンターと左右方向に550mmの位置、計3ヶ所にマークします。)

※従来のお通り、水系を使用する場合は、水系を張る作業の確認用としてもご利用頂けます。

作業手順動画はこちら



(QRコードを読み取ると動画をご覧頂けます。)